



久保浩子によるガーナ共和国リポート
～HPEEと支援の旅 1～

2009.6.9～6.17

ガーナリポート

<～関西国際空港から乗継のドバイまで～>



いよいよ今からガーナに旅立ちます。
ドキドキ、ワクワク。
さあ、どんな旅が待っているのか、楽しみですね。

では、皆さん!!!
行ってきます。

関空から飛び立って10時間30分 Hirokoは、10時間30分の間、食事以外を寝て過ごす。
あつという間に こちらドバイ空港に到着しました。



アラビア文字に感動!!!!!! テンション上がりまくり。
ここからさらに乗り継ぎ時間まで3時間待ち



ガーナリポート <～ドバイからガーナ着～>

ようやく出発 ドバイからガーナまでの道のりさらに8時間30分
またもや、私は寝て過ごす  どこでも寝れちゃいます。



近づくにつれて、ワクワクな私は、エミレーツの機内で
パシャリ 
さすが、黒人さんばかりの機内です。



完全に目覚めた私は上空写真をとりだして
たってわけです。 
いよいよ、ガーナの街が見えてきました。



ついに、ガーナの空港に到着



私たちがのってきた飛行機です。ご苦労様。



そして、ガーナの首都であるAccra(アクラ)に到着しました。

ここが、ガーナの中心部にあたるところで、
このガーナの拠点となるわけです。
さあ～どんな旅がスタートするか、乞うご期待



ガーナリポート <～1日目の後半～>

さて、ガーナに到着した私たちは、まずホテルにチェックインをしました。ホテルの部屋に入って、私いきなりのハプニング!!!

いざシャワーを浴びようと、スーツケースを開けようとしたら、あ～か～な～い。

そう、スーツケースの真ん中に3桁の数字を合わせるロックがあった。

でも、私、実はガーナまでの道のりで、スーツケースがボロボロになるって言うことで、古いし壊れても良いよと言うおばあちゃんのスーツケースを借りて行ってたのです。スーツケースを預けるのに、鍵をかけてはいけなくなった今だから、何もせずに3桁の数字も気にせずにいたら、この長旅で、勝手に数字が回ってしまったのか。ロックがかかっていたのです。

でも、私は何と番号をし～ら～な～い。やばい、思いつく数字を全部やってみるも、どれもヒットがない。

私はみんなの所に行き、一緒に来てくれた真壁さん!!

全部の数字を順番にあわせてくれたが、しか～し、あかない。もう、壊してくださいと頼みました。

そうすると、男の人の蹴りで、たった2回蹴ったら開いた。でも、スーツケースは到着して壊れてしまったってわけです。

しかし、スーツケースが開かないと、この先何も出来ないから開いてほつとしつつも、とんだスタートになりました。

私らしいと言えば、私らしいかもですね。やっとシャワーを浴びて、着替えをして、すっきり。



さあ、今日の訪問先はこちら

わかりますか？

何か、古いアパートのようですが、
ここは、日本で言う国会のようなところでしょう。

3階建てのこんなしっかりした建物は、ガーナ
ではそんなに見当たらないです



お会いしたのが、通産省の大臣です。
今回日本から行ったメンバーのみんなと記念撮影です。

今日は2箇所訪問しました。



ガーナリポート <～1日目の後半つづき～>

こちらは、ドライバーのTANOさんです。



サングラスをしていると、体格もいいしSPのような風格があるけど、瞳はとても綺麗でやさしいガーナ人

I say thanks driving

1日目の締めくくりは、ここインドレストランでのディナーです🍻

ここは、ガーナでの高級なレストラン
「HERITAGE」というレストランです。

今日は、ガーナでいうインドカレーでした。
でも、ナンは日本と全く違ってました。
味はとてもおいしく頂き、1日目が無事に終わりました。



ガーナリポート

<～2日目の午前中～>

みなさん!! おはようございます☀ ガーナ2日目の朝でございます。
私たちの宿泊はホテルで、ちょっと良いホテルでしたので、朝の食事はいつもこちらで、とつてました。



さて、今日は朝8時半から出発です。

今日の目的地はSwedru(スエドル)と言う町に向かいます。
首都Accra(アクラ)からは約3時間の道のりです。

途中、スタジアムでトイレ休憩です。写ってるみんなは、ガーナ人スタッフです。
なんやら、お腹がすいたようで、みんな何かを買っていました。

これは2人のアップです。超、優しいガーナ人スタッフです。

このスタジアムにあるお店の隣には、山羊とにわとりがいた。
飼われているのか? 売られているのか? 良くわかんかったですがね

さあ～Swedru(スエドル)の孤児院まで、もうひと頑張りです。

こちらガーナは今、雨季だそうで、カラッとしてるって言うよりかは、ムシムシと湿気も多かったです。

向かっている途中には、ゲリラ豪雨かのような雨がふってきました。
いつもなら、1時間ぐらい降ると、さっと雨は上がるようですが、今日はなかなか止まない感じ。
誰だ…? 雨男は…!!!



ガーナリポート <～孤児院に到着～>

降り続いている雨は、止むことなくSwedru(スエドル)にある孤児院に到着しました。マザーケイオファネッチ孤児院です。雨の中なのに、私たちの到着を楽しみにしてくれていた子供たちは、私たちが到着するや、ガーナの伝統的な楽器と歌でお出迎えをしてくれました。



そして、HPEEの理事長こと、岩佐会長の名前が入った大きな、大きな垂れ幕が飾られていました。
本当に、ありがとうございます。
それがこちらです。と久保浩子がご案内

そして、その垂れ幕の前にテーブルとイスが用意されていて、歓迎のパフォーマンスを観劇できる様に準備をして下さっていました。



そこに座らせて頂いたのが、この写真です。
右から、インファンタ・マラリア活動をされている裕子ママさん
マラリアについてのあらゆる事のボランティア活動をされていて、今回は
HPEEの団体と一緒したのです。ガーナに住まれて4年です。
(本当は想像を絶する素晴らしいご婦人なんですが、このブログでは図々しくも裕子ママとのご紹介をお許しください)

その隣が、垂れ幕にも名前が入っている岩佐会長です。このHPEEの支援の中心者であります。会長は、ガーナ7回目です。

そして、その隣が今回こちらの孤児院に幼稚園を提供される、1級建築士山下さんです。山下さんは、私と一緒にガーナ初です。



ガーナリポート <～孤児院に到着つづき～>

さて、ここでパフォーマンスを披露することなのですが、「どしゃぶりの雨の中、風邪をひくといけないから、今日は中止で良いですよ」と、会長は言われたのですが。

子供たちが
「サッカーの試合は雨が降ってもするでしょ。だから私たちも雨が降ってても踊ります」って言って

本当にすごい雨だったんですが、踊ってくれたのです。



もう、感動しちゃいました。この雨の中、笑顔で踊っている子供たちの姿は
本当に輝いていました。熱いものがこみ上げてきましたね。

そして、まだ生後何ヶ月でしょうか。。。
赤ちゃんも抱かせていただきました。



小さくてとってもかわいい赤ちゃんです。
これは、次回の日記の番宣ですよ。

孤児院の子供たちの様子は次回・・・お楽しみに



ガーナリポート

＜～孤児院の子供たち～＞

さてさて、歓迎のパフォーマンスが終わった後は、HPEEの出番です。
孤児院の子供たちみんなに、学年ごとのユニフォームを贈呈!!!



みて、この嬉しそうな表情

子供たちみんなは、新しいユニフォームにとても喜んでくれてました。沢山の子供たちが順番に並んでます。



みんなに囲まれての、撮影です→



色々な事情で、お父さんもお母さんもいない子供たちだけど、みんながとても明るいんですよ。こんなに、小さい子供まで……

この子を抱いていらした、先生にこの写真は撮ってもらったんですが、初めて見るデジカメを、私のなんとか伝えた説明で、こんなにうまく撮影してくれたんです。

素敵なアップもあったけど、今回はこれをチョイス

浩子が語りかけているわけです。



ガーナリポート <～孤児院の子供たちつづき～>

そして、演奏をしてくれた皆ともしっかり撮りました。
この、コスチュームも素敵ですよね。

そして、雨の中を必至に踊ってくれたみんなです。
この笑顔が、彼女たちの心の綺麗さを映し出しているでしょ。



このダンスを踊ってくれた中の一人の女の子は、頭には大きな切り傷があり、
長さにしたら10cmはあったかな？
それは小さい時にお母さんにナイフで切られたんだと言う。。

そんな過去があるとは、全く思わせない明るい笑顔のみんなです。
でも、そんな現実があるガーナの状況という事も、実感したことでした。

さあ～いよいよこの後は、ガーナの食事の御もてなしがありました。
次回はガーナの食事!! お楽しみに。



ガーナリポート

<～ガーナの食事～>

さて、いよいよランチタイムです。今回は、孤児院の方達が豪華なガーナ料理でもてなしてくださいました。

孤児院の食堂のような場所に招いてくださり、わくわくの私です。

ガーナのお正月料理と言う、豪華な食事を準備して下さったんですよ。

ガーナに来て、二日目。いよいよガーナならではの食事を頂きます。

まずはこれ、KHEBAB(ケバブ)色々な肉の内臓のミンチの串焼き↓



↑ APAPARANSA(アパパランサ)
かにが丸ごと入ってます。



↑ OKROSTEU(オクラスープ)
ガーナにもオクラがあるんだつてびっくりしました。



↑これが、LEAF KONTONIRE SOUP
そう葉っぱのスープに魚が煮込んでるんです。



次はガーナで一番主流な食べ物です。
白い塊りはKENKEY(ケンキー)↓



これはコーンをすって練ったようなもので、手でとり、スープなどにつけて食べます。



↑ さて、最後は
GOATLIGHT SOUP
ガーナで最高級なのが「やぎ」
そのヤギのスープです。

テーブルにのらない
くらいの料理が沢山
ならんだのがわかる
でしょ？みんなの
気になった食事はあ
りましたか？

さあ～次回はいよいよ孤児院のクライマックス

お見逃しなく!!

ガーナリポート

＜～子供たちとの別れ～＞

さて、最高の食事を頂いた後には、サプライズ!!!幼稚園をお約束♪ 孤児院の父・母と呼ばれる方と固い握手です。

さて、子供たちとの別れが近づくにつれ、私はみんなを撮りつづけました📷
デジカメを見たことのない、子供たちはこの小さい箱に自分たちがいることが不思議で、何度も何度も、撮ってと言って集まっています。



もちろん撮った後は、必ずその写真を見にきます。



見て、この笑顔の女の子。私の傑作の
ナイスカットでしょ。→



←もちろん、ツーショットの写真にもチャレンジ!!!少しお姉さんな女の子でしょ。
私、撮るのに必死じゃんね



ガーナリポート

＜～子供たちとの別れつづき～＞



大ピンチ

そして、感動のお別れをして、私も必死に手を振って、 泣きそうになって バスが走った距離30メートル!! めっちゃかっこ悪いやん と 思わず、大阪弁で突っ込んでしまった私です。

その後のバスの中といえば…スリップしてしまったタイヤを浮かせるために、バスの中の人たち全員で右へ、左へ、後ろへと移動して、重さを調整するも、全くバスは動かない。 子供たちみんなは集まってしまうし、このまま乗っているのは、横転するかもしれない危険があるといけないからと、全員、降車 結局、バスを引っ張る車を呼んだってわけです。



そして、ついにお別れの時が……

みんな、元気に私たちが乗っているバスに手を振ってくれてます。
バスを追いかけてくる子もいたり。そんな姿に
なんだか、ちょっぴり寂しい気持ちがこみ上げてきそう…

そう思った瞬間!!

私たちの乗っていた
バスが、ガタガタガ
タ あぜ道から少
し外れてしまい、は
まってしまった。
ゲリラ豪雨のよう
な雨の後で、土道がど
ろどろの沼のよう
になっていて、タイヤが
スリップして前に進
まない



この後、1時間ぐらい、このバスをみんなで見守りました。やっぱり、2日
目もハプニングはあったかあ。って感じでしょ。

ようやく、スリップから抜け出したバスは、牽引したことで、バスはこんな
ことに!! そう、バンパーが取れちゃった。 ちゃんちゃん…

次回は、この後 向かった病院にてです。
つづく